



2024年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年3月12日

上場会社名 くら寿司株式会社
コード番号 2695 URL <https://www.kurasushi.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 邦彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部長 (氏名) 津田 京一
四半期報告書提出予定日 2024年3月14日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 072-493-6189

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期第1四半期の連結業績(2023年11月1日～2024年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第1四半期	56,110	9.4	1,748		1,853		1,264	
2023年10月期第1四半期	51,292	10.4	671		742		624	

(注) 包括利益 2024年10月期第1四半期 1,181百万円 (%) 2023年10月期第1四半期 972百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第1四半期	31.80	31.79
2023年10月期第1四半期	15.70	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第1四半期	132,775	71,131	41.2
2023年10月期	130,119	70,566	41.6

(参考) 自己資本 2024年10月期第1四半期 54,674百万円 2023年10月期 54,186百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期		0.00		20.00	20.00
2024年10月期					
2024年10月期(予想)		0.00		20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年10月期の連結業績予想(2023年11月1日～2024年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	226,200	7.0	2,400	2.3	2,800	2.9	1,100	27.4	27.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年10月期1Q	41,399,600 株	2023年10月期	41,399,600 株
期末自己株式数	2024年10月期1Q	1,655,553 株	2023年10月期	1,653,927 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年10月期1Q	39,744,441 株	2023年10月期1Q	39,740,342 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提条件その他関連する事項につきましてはP2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年11月1日から2024年1月31日)におけるわが国経済は、世界経済の堅調な回復に伴い、個人消費やインバウンド需要に回復の動きが見られました。一方で、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化に加え、中東情勢の緊迫化等により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、円安の定着に伴う輸入食材を始めとした仕入価格の高止まりや人手不足に起因する人件費の上昇、光熱費の上昇等、厳しい環境は続いているものの、人流の増加に伴う売上高の増加等により、全般的に好調に転じてきております。

このような状況のもと、当社グループは、抗菌寿司カバーやお客様が入れ替わるごとに醤油差しなどの備品を入れ替えるクリーンテーブルなど安心・安全に関するさまざまな取り組みを行いながら、回転レーンを通じて、お寿司が回るエンターテインメント性を大切に、回転寿司本来の手軽さと楽しさを追求してまいりました。

店舗開発につきましては、国内1店舗、米国4店舗、台湾1店舗の計6店舗を出店いたしました。この結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、全て直営で655店舗(「無添蔵」4店舗、「くら天然魚市場」1店舗、米国54店舗、台湾54店舗、上海3店舗を含む)となりました。

セグメント業績は次の通りであります。

① 日本

日本国内におきましては、人流が回復してきたことに加え、インバウンド需要が活況となりました。「かに」「まぐろ」など人気の高い商品を中心にフェアを行い、人気アニメ「ブルーロック」とのコラボ企画により、グッズが当たるキャンペーンの実施等を行った結果、前年同期を上回る売上高となりました。商品ごとにきめ細やかな商品設計を行ったことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高、営業利益はともに過去最高となりました。

円安の進行に伴う更なる原材料価格の高騰や人件費、資材費及び運搬費などのさまざまなコストアップについては、潜在的なリスクとして残るものの、旺盛なインバウンド需要を取り込むべく、今後とも都市部を中心に積極的な店舗展開を図ってまいります。

この結果、売上高427億73百万円(前年同期比4.1%増)、経常利益20億87百万円(前年同期は経常損失7億46百万円)となりました。

② 北米

米子会社 Kura Sushi USA, Inc. (KSU) におきましては、継続的な新規出店と堅調な米国経済を背景に好調な売上高となりました。反面、継続的な新規出店に伴う先行投資や、物価や賃金の上昇により収益が圧迫されました。ニューヨーク州のタングラム店など、当第1四半期連結累計期間において、4店舗を新規出店し、順調に店舗展開を図っております。

この結果、売上高76億74百万円(前年同期比35.3%増)、経常損失2億76百万円(前年同期は経常損失2億99百万円)となりました。

③ アジア

台湾子会社 亞洲藏壽司股份有限公司(KSA)におきましては、食材原価の上昇もありましたが、好調な経済を背景に売上高、利益ともに順調に推移いたしました。日本でも話題となった人気アニメ「呪術廻戦」とのコラボ企画により、景品にキャラクターアイテムとして採用するなど、お客様に大変ご好評をいただきました。

この結果、売上高57億29百万円(前年同期比24.5%増)、経常利益は42百万円(前年同期比86.0%減)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高561億10百万円(前年同期比9.4%増)、経常利益18億53百万円(前年同期は経常損失7億42百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億64百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失6億24百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産総額は、1,327億75百万円となり、前連結会計年度末と比較して26億55百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金が5億24百万円減少した一方で、売掛金が5億30百万円、有形固定資産が25億48百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して20億90百万円増加し、616億43百万円となりました。これは、主に買掛金が4億1百万円、固定負債のリース債務が10億98百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、主に親会社株主に帰属する四半期純利益12億64百万円を計上し、配当金の支払い7億94百万円を行ったこと等により、前連結会計年度末と比較して5億65百万円増加し、711億31百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月12日に公表いたしました業績予想につきまして、現在のところ変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,940	18,415
売掛金	5,162	5,692
有価証券	1,248	1,072
原材料及び貯蔵品	2,522	2,622
その他	2,887	3,041
流動資産合計	30,761	30,845
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	35,875	36,453
使用権資産(純額)	25,766	27,432
その他(純額)	22,749	23,054
有形固定資産合計	84,392	86,940
無形固定資産	1,572	1,566
投資その他の資産		
長期貸付金	4,925	5,024
差入保証金	7,000	7,100
その他	1,466	1,296
投資その他の資産合計	13,393	13,421
固定資産合計	99,357	101,929
資産合計	130,119	132,775
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,065	7,466
短期借入金	927	691
未払金	8,013	8,237
未払法人税等	1,099	1,113
その他	9,065	9,557
流動負債合計	26,171	27,067
固定負債		
リース債務	29,230	30,328
資産除去債務	2,968	3,126
その他	1,183	1,121
固定負債合計	33,382	34,576
負債合計	59,553	61,643
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,005	2,005
資本剰余金	10,900	10,900
利益剰余金	40,294	40,763
自己株式	△2,003	△2,003
株主資本合計	51,197	51,666
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	3
為替換算調整勘定	2,986	3,005
その他の包括利益累計額合計	2,989	3,008
新株予約権	1,354	1,521
非支配株主持分	15,024	14,935
純資産合計	70,566	71,131
負債純資産合計	130,119	132,775

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)
売上高	51,292	56,110
売上原価	23,536	23,538
売上総利益	27,756	32,571
販売費及び一般管理費	28,427	30,823
営業利益又は営業損失(△)	△671	1,748
営業外収益		
受取利息	25	139
受取手数料	39	45
雑収入	33	29
営業外収益合計	98	214
営業外費用		
支払利息	60	88
為替差損	106	16
雑損失	2	4
営業外費用合計	169	108
経常利益又は経常損失(△)	△742	1,853
特別損失		
固定資産除却損	16	13
店舗契約解約損	—	10
特別損失合計	16	23
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△759	1,830
法人税、住民税及び事業税	121	614
法人税等調整額	△191	105
法人税等合計	△70	720
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△688	1,110
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△64	△153
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△624	1,264

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△688	1,110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	0
為替換算調整勘定	△284	70
その他の包括利益合計	△284	71
四半期包括利益	△972	1,181
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△820	1,283
非支配株主に係る四半期包括利益	△152	△101

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年11月1日至2023年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	日本	北米	アジア	計		
売上高						
顧客との契約から生 じる収益	41,020	5,671	4,600	51,292	—	51,292
外部顧客への売上高	41,020	5,671	4,600	51,292	—	51,292
セグメント間の内部 売上高又は振替高	52	—	—	52	△52	—
計	41,073	5,671	4,600	51,345	△52	51,292
セグメント利益又は 損失(△)	△746	△299	303	△742	—	△742

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年11月1日至2024年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	日本	北米	アジア	計		
売上高						
顧客との契約から生 じる収益	42,706	7,674	5,729	56,110	—	56,110
外部顧客への売上高	42,706	7,674	5,729	56,110	—	56,110
セグメント間の内部 売上高又は振替高	67	—	—	67	△67	—
計	42,773	7,674	5,729	56,177	△67	56,110
セグメント利益又は 損失(△)	2,087	△276	42	1,853	—	1,853

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、従来、当社個別決算において「営業外収益」に区分しておりましたロイヤリティー収入を「売上高」に区分して記載しております。これにより、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても組替後の数値を記載しております。